

JAグループ・家の光協会が発行する雑誌のご紹介

『地上』は、農業情勢や経済の動向など青壮年部の皆さんが役立つ情報が満載!消費者や国へ農業者の想いを届けるために必要な学習誌として貴重な媒体の一つだと思っています。

全国の盟友がどのように活動しているか、地域農業を良くしようとしているかなど、盟友同士でも参考にしています!



青壮年部事務局
宮下職員
(総務部総務課)



農業・地域・JAの
リーダーのためのオピニオン誌

『地上』は、地域農業の担い手やJA青年部員、JA役職員などを対象に、1947年に創刊されました。日本の食料・農業・農村をめぐる情勢や、社会・経済の動向を反映した企画で、農協運動に参加・参画する仲間づくり、豊かな地域づくりに役立つ記事を提供しています。

「農業・農政の動きを読み解く企画」

「世界・日本の社会経済を読み解く企画」

「今後のJA・地域を展望する企画」

を3つの柱として、「わかりやすく」「おもしろく」「タイムリー」「役に立つ」をキーワードに誌面を展開します。

家の光 食と農から始まる。 JAグループのファミリー・マガジン

『家の光』は“協同の心”を育む家庭雑誌として、大正14年に創刊しました。

「食と農」「暮らし」「協同」「家族」という4つの柱をたいせつにし、JA組合員をはじめ地域の人々の暮らしに役立つ情報を掲載しています。

2018年12月号より、実用記事を増ページしたり、“ぱっと見てわかる”デザインに変更したりするなど、誌面を大幅にリニューアルし、JAでの活用をより意識した構成となりました。これからも、協同組合のたいせつさやその役割を伝え、JAへの結集力アップにつながる企画、食と農を守り、地域を元気にする企画などを届けます。

私のオススメページは、音羽山観音寺住職の後藤密榮さんの『今日も明日もおかげさんで』です。住職のありがたいお言葉に心が温かくなります。全国の女性部さんの食や農を通じた地域が元気になる活動や、暮らしに役立つ情報もたくさん!ぜひ読んでみてください!



女性部事務局
佐藤係長
(生活部生活企画課)

購読のお申込みは各中央支所生活係へ

